allcinema

あすなろ物語（1955）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 109分
初公開日 1955/10/05

【解説】
井上靖の自伝的小説をもとに「七人の侍」の黒澤明が脚色し、同作で監督助手を務めた堀川弘通が初めて監督を手がけた作品。音楽も同作の早坂文雄が担当した。主人公の鮎太は、年齢に応じて三人の俳優が演じ分けている。
祖母に育てられた十二歳の梶鮎太。彼の目の前に、祖母の妹の娘である冴子が現れる。胸の病が原因で静養している加島は鮎太に大きな木を見せ、あれは「明日は檜になろう」とがんばっている“あすなろう”という木だ、と教えてくれた。そんな冴子と加島は雪深い山の中で心中を図ってしまう。三年後、祖母をも失った鮎太は、溪林寺という寺で世話になっていた。住職の娘である雪枝は鮎太に鉄棒の猛練習を促し、その甲斐あって鮎太は大車輪の新記録を作り上げた。さらに三年後、十八歳になった鮎太は東北の高校に入学するのだった。

【クレジット】

監督	堀川弘通	
製作	田中友幸	
原作	井上靖	（『あすなろ物語』）
脚本	黒澤明　Akira Kurosawa	
撮影	山崎一雄	
美術	河東安英	
編集	寺出周助	
音楽	早坂文雄	
出演	久保賢	鮎太（１２歳）
	岡田茉莉子	冴子
	木村功	加島
	三好栄子	鮎太の祖母
	伊東隆	留吉
	鹿島信哉	鮎太（１５歳）
	根岸明美	雪枝
	小堀誠	住職
	泉田次生	沼田
	平野一美	山浦
	伊藤実	幸枝を誘いに来る男
	久保明	鮎太（１８歳）
	久我美子	玲子
	高原駿雄	竹内
	小山田宗徳	木原

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

太刀川洋一	江見
金子信雄	佐山
村瀬幸子	女主人
浦辺粂子	とみ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.